



奈良県感染症情報

令和5年 第47週(11月20日～11月26日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183



インフルエンザ注意報発令中です!

今週の概要

- 高齢者のインフルエンザワクチン定期接種について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点あたり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点あたり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	28.73	(21.96)	↑	↑	↑	→
2	咽頭結膜熱	5.91	(5.26)	→	↑	→	→
3	感染性胃腸炎	5.15	(4.53)	↑	↗	↑	↗
4	A群溶連菌咽頭炎	3.71	(3.71)	→	↗	→	↑
5	新型コロナウイルス感染症	1.93	(1.91)	→	→	→	↘

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

第47週のインフルエンザの定点あたり報告数は28.73と増加し、警報発令基準値である「30」間近となっています。また、インフルエンザによる入院数も増加しています。インフルエンザに感染した場合は、咳エチケットの徹底、人混みや繁華街への外出を控えるなど、「他の人にうつさない」よう行動に注意しましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)の定点あたり報告数は5.91と高い水準で推移しており、警報発令継続中です。飛沫感染、接触感染、便を介しての経口感染があります。タオルなどの共用をさけること、流水と石けんによる手洗いや咳エチケットが感染予防に有効です。

感染性胃腸炎の定点あたり報告数は5.15と増加しています。冬季に流行する感染性胃腸炎の主な原因として、ノロウイルスによる感染があります。ノロウイルスはアルコール消毒の効果が低いため、ドアノブや器具などには次亜塩素酸ナトリウムや熱湯による消毒が効果的です。感染予防には、手洗いが有効な対策となります。調理前、食事前、トイレに行った後等には必ず手洗いを行いましょう。

A群溶連菌咽頭炎の定点あたり報告数は3.71と依然高い水準で推移しています。引き続き注意が必要です。

◆ 高齢者のインフルエンザワクチン定期接種について ◆

65歳以上の高齢者の方などは、インフルエンザにかかると重症化しやすく、インフルエンザワクチン接種による重症化の予防効果による便益が大きいと考えられるため、予防接種法に基づく定期の予防接種の対象となっています。

予防接種を希望する方は、かかりつけの医師とよく相談の上、接種を受けるか否か判断してください。また、自治体により実施期間や費用が異なります。詳細や接種可能な医療機関については、お住まいの市町村にお問い合わせいただくようお願いいたします。

予防接種の効果が期待できるのは、接種した2週間後から数ヶ月間とされています。年末年始は旅行や帰省などで人と接触する機会が増えることがあります。予防接種を含め、感染対策を徹底して、健康に年末年始を過ごしましょう。

高齢者のインフルエンザは重症化することがあります。
流行する前のワクチン接種などが有効です。

インフルエンザは
例年12月から3月にかけて流行します。
ワクチンは重症化の予防効果が認められています。

予防接種を受ける際のポイント

1. 接種する時期は、例年12月から3月にかけてです。
2. 接種する場所は、かかりつけの医師、保健センター、高齢者福祉センターなどです。
3. 接種する際は、接種券を持参してください。

インフルエンザの予防接種を受ける際の注意

1. 接種する前に、かかりつけの医師と相談してください。
2. 接種する前に、接種する場所の受付で、接種券を確認してください。
3. 接種する前に、接種する場所の受付で、接種券を確認してください。

インフルエンザの予防接種を受ける際の注意

1. 接種する前に、かかりつけの医師と相談してください。
2. 接種する前に、接種する場所の受付で、接種券を確認してください。
3. 接種する前に、接種する場所の受付で、接種券を確認してください。

厚生労働省 HP
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/tool/dl/leaf03-02.pdf

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 5 年 第 47 週 11 月 20 日 ~ 11 月 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	1580 (28.73)	294 (21.00)	411 (29.36)	367 (33.36)	467 (46.70)	41 (6.83)	
新型コロナウイルス感染症	106 (1.93)	27 (1.93)	18 (1.29)	24 (2.18)	26 (2.60)	11 (1.83)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症							
咽頭結膜熱	201 (5.91)	34 (3.78)	30 (3.33)	38 (5.43)	92 (15.33)	7 (2.33)	
A群溶連菌咽頭炎	126 (3.71)	18 (2.00)	34 (3.78)	15 (2.14)	50 (8.33)	9 (3.00)	
感染性胃腸炎	175 (5.15)	26 (2.89)	48 (5.33)	46 (6.57)	44 (7.33)	11 (3.67)	
水痘	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)			
手足口病	16 (0.47)	7 (0.78)	4 (0.44)	4 (0.57)	1 (0.17)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	10 (0.29)	2 (0.22)		3 (0.43)	5 (0.83)		
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		2 (0.22)				
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	16 (1.60)	3 (1.00)	2 (0.67)	6 (3.00)	5 (2.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(中和5)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性インフルエンザ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山1、中和1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(中和1) 百日咳2件(奈良市2)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	18	新型コロナウイルス感染症	11
---------	----	--------------	----

基幹定点医療機関(6施設)の合計数を掲載しています

◆ 第47週のトピックス ◆

中国で小児を中心に増加が報じられている呼吸器感染症について(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-lab/2521-cepr/12382-china-respiratory.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	7	21	24	35	46	49	50	60	55	55	187	78	15	27	53	24	15	10	3	815	8375
	女	2	7	8	24	39	63	52	43	57	46	57	137	50	28	58	55	30	14	12	1	765	7274
新型コロナウイルス感染症	男			3							1		7	2	1	6	4	11	9	3	3	50	6718
	女		2		1	1	1	1	1	1	2	5	4	8	7	6	8	4	3	3	2	56	7589
RSウイルス感染症	男																						1060
	女																						914
咽頭結膜熱	男		5	15	17	14	17	10	8	3	8	1	2		5							105	1275
	女			16	14	17	9	19	7	4	3	3	3		1							96	1093
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	6	4	3	12	10	6	6	2	3		1							56	1491
	女			3	6	8	6	14	6	8	9	4	5		1							70	1200
感染性胃腸炎	男	1	3	10	13	11	10	10	9	6	4	2	9	1	6							95	4013
	女	1	3	10	18	8	7	7	6	1	5	4	4		10							80	3270
水痘	男								1				1									2	72
	女																						50
手足口病	男		3	1	3	1																8	308
	女			4	3	1																8	225
伝染性紅斑	男																						6
	女																						8
突発性発しん	男		1	4	2																	7	227
	女		1	1	1																	3	188
ヘルパンギーナ	男							1														1	897
	女		1																			1	739
流行性耳下腺炎	男																						19
	女																					2	27
急性出血性結膜炎	男																						4
	女																						8
流行性角結膜炎	男			1						1			1	1			1					8	149
	女				1	1	1		1						1	1	1	1				8	152
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						3
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

